

きもの豆知識

麻の糸の作り方について

先日、福島県の昭和村で麻の糸づくりの工程を見学してきました。今回はその工程を見てみたいと思います。



現在昭和村では 20 数件の農家が麻織物の原材料である苧麻を栽培しているそうです。苧麻の茎は背が高く 2メートル数十センチにもなります。その中でも茎の細い物が上質の糸になるため、刈り取った時点で選別します。重要無形文化財の越後上布や小千谷縮は繊維の細い上質なものだけを使います。次に、刈り取った茎を水に浸します。この時重要なのは、流水の中で浸すこと。桶などにためてつけておくと、腐ってきってしまうので近くの小川などで流水に浸します。

そして、繊維が柔らかくなったところで茎を折り、表皮をはいでいきます。はいだ表皮のまた外側の緑の表皮を専用の道具ではいでいきます。それを、乾燥させると糸の原材料が出来上がります。

この原材料をさらに水に浸して、さらに細かくさいて、糸の太さが均一になるよう手でよっていき、1月半から2月ほどで1反の糸が出来上がってきます。この工程が最も後継者が少なく保存するのが難しい技術です。



歌舞伎のススメ ~歌舞伎ランキング①~

今回は今まで見た歌舞伎の演目の中で面白かったランキングトップ3を私の私見たっぷりにつづってみようと思います。第3位は籠釣瓶花街酔醒(かごのつるべさとのおいざめ)でこの物語は春の吉原の華やかな雰囲気と地方の裕福な商人の主人公が花街の女性に入れ上げ大金を貢ぐのですが、だまされていたと知り最後は、家宝の刀『籠釣瓶』で殺してしまうという、破滅をテーマにしたお話。現代でもどこかにありそうな男女のもつれという時代を超えたテーマ性が共感できる作品です。第2位は神明恵和合取組(かみのめぐみわごうのとりにくみ)通称め組の喧嘩。この物語は火事と喧嘩は江戸の華といわれたように、些細ないざこざで火消しと力士のケンカシーンが見どころで飽きさせないストーリーとクライマックスに迎いどんと盛り上がっていくダイナミックさが魅力です。そして堂々の第一位は助六由縁江戸桜(すけろくゆかりのえどざくら)です。友切丸という刀を探す助六が髭の意休に刀を抜かせるためにケンカを吹っ掛けるシーンや遊女が勢ぞろいする華やかなシーンが見どころです。市川團十郎の十八番で、他の役者が主役の助六役をやることもあるのですが、河東節という独特の節回しも印象的で魅力のひとつです。来号では現代歌舞伎部門のランキングを発表します。乞うご期待!



あそびの玉手箱

今年の夏は4年に1度のオリンピックの年で、朝に夕に時には時には深夜にと一か月にわたり行われる夏のスポーツの祭典で、今回はパリで行われました。前回の東京オリンピックは、新型コロナウイルス感染拡大のため、1年遅れて3年前だったので、あっという間という印象です。毎回毎回オリンピックには名シーンや名セリフがあったりして、印象に残っている歴代の名シーンといえば、1992年バルセロナオリンピックの岩崎恭子選手の『今まで生きてきた中で一番うれしい』や2000年シドニーオリンピックの高橋尚子選手のサングラスを投げるシーンや、2004年のアテネオリンピックの北島康介選手の『チョー気持ちイー』などがあります。今回のオリンピックではまさかの阿部詩選手の敗退のときの号泣シーンは、期待されていたけどとても残念でしたが、これがオリンピックの怖さであり魅力であると思います。そのあとの阿部一二三選手の金メダルはなおさら感動的なシーンでした。さて、今回は何個メダルが取れるか楽しみにみたいですね。(この新聞がいく頃には終わっているとおもいますが・・・)



~レンタルギャラリー~

趣きある和の空間に作品を展示してみませんか?

趣のある和の空間で、作品を飾ってみませんか? 個人の作品から、趣味の教室(お花、写真、書道、絵画、手芸など)の作品展など、文化・芸術を育む場を提供したいという思いから、竹次郎カフェを開催の日程(毎月5日間)に限り、レンタルギャラリーとしてお使い頂きます。

レンタル期間: 竹次郎カフェ開催日(毎月5日間)

料金: 1500円(5日間)

作品を販売する場合は売上げの10%別途頂きます。

※カフェ開催日は事前にお問合せ下さい。

☎ 0563-35-0039 大橋まで

竹次郎~ TAKEJIRO CAFE ~ コラム



かき氷最盛期のこのシーズンたくさんの方がお越しいただけるのはありがたいのですが、2時~3時ごろはクーラーが効かずお越しの方には暑伊思いをさせてしまい、とてもご迷惑をお掛けしております。比較的涼しい午前中がおすすです。

着付教室 12回

1回1000円

かわちやの
ワンポイント着付教室
1,000円
半巾帯の結び方など
ピンポイントでお教えます。

かわちやの着付教室は、それぞれの目的やスケジュールに合わせたカリキュラムを組んでいきます。

お気軽にご相談ください。

お問い合わせは 大橋幸子まで

TEL 0563-35-0039

イベント案内

ギャラリーカフェ

竹次郎 TAKEJIRO CAFE

8月29日(木)~9月2日(月)

藍染の世界展を開催します。